

からだのこと、もっと知ろう！ きょうしつ がん教室

きょうしつ みんなのがん教室ってなに？

「図書館でがんについて楽しく学ぶ」ことを目的に、病院の先生やがんになった人などからお話を聞く教室です。

「どうしてがんになるの？」「がんになっても学校に行ける？」など、様々なテーマのお話を聞きます。がんは日本人の2人に1人がかかると言われていて、がんになった後も生活の色々な場面で困らないような知識を身につけることが大切です。ぜひ、家族の人と一緒に話を聞きに来てください。毎回、土曜日の午後に太陽のコートでやっています。

10月17日(土) 11時～16時

えんぱーくまることがん教室

スタンプラリーや展示など、楽しみながらがんについて学びます。

家族みんなで来ててください！

今年度のみんなのがん教室

第3回 令和8年10月17日(土) 13時～

第4回 令和8年11月28日(土) 14時～

第5回 令和9年1月30日(土) 14時～

第6回 令和9年3月6日(土) 14時～

ほんかんたいよう
本館太陽の
コートで開催

えほん 絵本で知ろう！がんのこと



『ぼくはレモネードやさん』

文・絵 えいしましろう
生活の医療

3才のころ小児がんになり、がんの子どもを応援する「レモネードスタンド」の活動を始めた作者が、がんのことをみんなに知ってもらうために自分の経験について書いた本です。



『ママのパレッタ』

絵と文 たなかさとこ
生活の医療

ママはがんになって、大好きなパレッタももう使えない…。がんの治療で髪の毛が抜けてしまったお母さんが、工夫して楽しく過ごす様子を子どもの目線で書いた本です。

えほん がんについて知る絵本はほかにもあるよ！

10月17日(土)まで本館児童コーナー テーマBでテーマブックを開催中です。ぜひ見に来てね！

今月のおすすり本

広丘図書館

『ふしぎな図書館と魔王 グライモン』

ストーリーマスターズ 1』

廣嶋 玲子作 江口 夏実絵
講談社

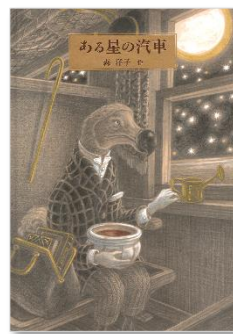


主人公の宗介が学校の図書館で久しぶりに読んだ『世界の名著』が何かおかしい…。なんと、名作が誰かによってつまらない話に！物語の世界に入って、盗まれた「大事なキーパーツ」を探します。ワクワクドキドキする謎解き物語を、秋の夜長に読んでみませんか？シリーズ7巻まで出版されています。

橘川小中 中野先生

『ある星の汽車』

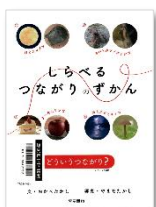
森 洋子著 福音館書店



汽車に乗っている動物たちは、数字が書かれた駅で次々と降りていきます。モーリシャスドードーは1681の駅で降りました。この数字はいったい何を意味すると思いますか？これからの地球の未来や生命について深く考えさせられる絵本です。

新着書

ほかにも シリーズがあるよ！



『しらべるちがいのずかん』 『しらべるつながりのずかん』

『しらべるふうけいのずかん』

おかベ たかし文、やまで たかし写真
東京書籍

まちの真ん中に突然の壁！学校のプールにウミガメ！？これ全部本当にある風景なんです！この本には思わず「えっ！」「おや？」「なに？」と言いたくなる風景がたくさん出てきます。なんでそうだったのかな？と考えながら読んでみると面白いですよ。

なんでそうだったのかの理由が風景の写真と一緒に説明されているので、疑問もバッチリ解決します！気になったらぜひ借りて読んでみてね。

ほかに、「ちがひ」や「つながり」を調べた本もあるので要チェック！

10月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

【休館日】

■本館 ■分館 ■広丘・分館 ■広丘 ■全館

12日は祝日のため本館・広丘図書館は18時閉館です。

26日は資料整理のため全館休館します。

11/3

(火・祝)

どくしょしゅうかん 読書週間

スペシャルデー

10月27日(火)～11月9日(月)の秋のどくしょしゅうかん読書週間にあわせて図書館でイベントを開催します！

でんしゃ電車のおはなし会やぐるぐるぶっくす、てんじ点字で名刺をつくろう！などなどイベント盛りだくさん！

11/3(火)はぜひ、えんぱーく図書館

ほんかん本館に家族みんなであそびにきてね♪

